

5歳児の教育・保育では

～小学校につながる学びや生活の基盤づくりをします～

小中学校での学習を見据え「知識及び技能の基礎」「思考力・判断力・表現力等の基礎」「学びに向かう力・人間性等」の3つの資質・能力を意識した指導を行っていきます。特に「学びに向かう力・人間性等」はテストで測ることのできる読み、書き、計算などとは異なり、**非認知能力**とも呼ばれ、生涯を通じて必要となる「自立力」と「社会力」の基礎となります。

非認知能力	好奇心	●わからないことを大人に聞く。 ●不思議に感じたことを考えたり試したりする。
	協同性	●みんなと仲良く、力を合わせて活動する。 ●自分の気持ちを伝えたり、相手の意見を聞いたりする。
	考えを伝える力	●自分がしたいことやしてほしいことを大人や友達に伝える。
	がんばる力	●物事をあきらめずに、最後まで取り組む。

小学校1年生の教育では

～小学校での学びや生活の円滑なスタートをめざします～

すべての小学校が、円滑な学校生活に向けて「架け橋期のカリキュラム」を実践しています。A小学校では、下図のように「なかよしタイム」を設定し、遊びながら友達関係をつくることで、園から少人数で入学した児童も、集団生活に馴染めるように配慮しています。また、時間にとらわれない弾力的な日課を実施したり、教科にとらわれない合科的・関連的指導を実施したりして、無理なく小学校生活がスタートできるようにします。

		【第1週】				
		せいかつタイム	わくわくタイム	まなびタイム	なかよしタイム	ゆったりタイム
日		4/10(月)	4/11(火)	4/12(水)	4/13(木)	4/14(金)
週のめあて		学校での すごしかたを 知ろう				
朝活動		朝の支度をしよう(ランドセル・文房具のしまい方、提出物の出し方)				
		ゆったりタイム(支度が終わったら、好きなことをして過ごす)				
		朝の会をしよう(朝の挨拶・健康観察・配布物)★担任				
1校時	裁	なかよしタイム ・読み聞かせ ・あいさつゲーム (自己紹介)	裁	なかよしタイム ・なかま集めゲーム をしよう(もうじゅうがわり)	裁	なかよしタイム ・好きな遊びをしよう
	生	着替えの仕方 ・体操服に着替えよう	生	運動場への避難の 仕方を知ろう	学	並んで歩こう (整列の仕方)
休み時間		休み時間	休み時間	休み時間	休み時間	休み時間
2校時	生	がっこうだいすき ・トイレの使い方を おぼえよう(トイレ や手洗い場の使い 方) ・廊下の歩き方	行	身体測定 ・ならびっこ(番号 順にならぼう)	国	学習の約束 机の使い方・正しい 姿勢 教科書をひらこう
	音	うたっておどって なかよくなるよう		音	歯科検診	
休み時間		休み時間	休み時間	休み時間	休み時間	休み時間
3校時	学	下校の仕方 帰りの支度をしよう	生	運動場でクラスの友 達と一緒にあそぼう	書	しょしゃのたいそ う
	音	リズム遊び、読み 聞かせ	音	リズム遊び、読み 聞かせ	国	いろいろなせんを かこう
	音	いいてんき		音	6年生と遊ぼう	

◆お問い合わせ先
袋井市教育委員会教育企画課 未来の教育推進室 TEL 0538-86-3221

保存版

3歳から15歳までの
育ちと学びをつなぐ



袋井市※幼小中一貫教育

幼小の円滑な連携・接続のために、市内全ての園・小学校で
「架け橋期のカリキュラム」を実践していきます

幼小中一貫教育でめざすもの

今の子どもたちが社会人になる頃、日本や世界はどのような時代を迎えているのでしょうか。しかし、どんなに時代が変わろうと、子供たちには変化を楽しみ、たくましく生きてほしいと思います。そのため袋井市では、幼小中一貫教育を通じて自分で行動する力とまわりの人と協働する力(自立力と社会力)をバランスよく身に付けさせたいと考え、幼小中を貫いた市独自のカリキュラムを開発・実践しています。

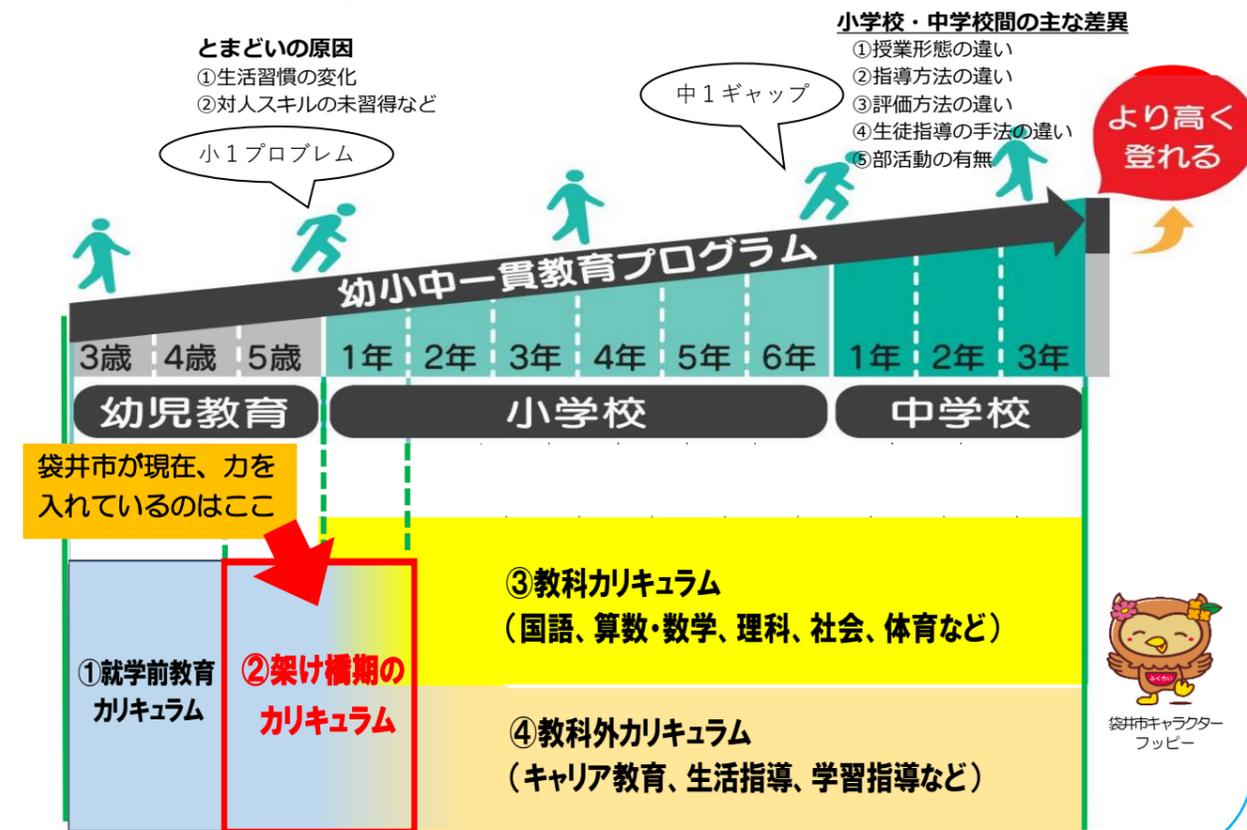
※幼小中一貫教育
この表記のうち、「幼」とは、幼稚園・保育所・認定こども園における幼児教育全般を指します。

架け橋期のカリキュラムとは

袋井市が進める幼小中一貫教育は、人格形成の時期である幼児教育を充実させることに最も重きを置き、それを学校教育に円滑につなげることを目指します。特に、5歳児と小学1年生の2年を「架け橋期」と呼び、幼児教育と学校教育のつながりを重視した教育を進めます。子供たちの学びや生活の基盤を育み、さらに学びの意欲向上やつまずきの解消につなげるためのカリキュラムを新たに作り、それに基づいた実践をします。こうした取組は市内全ての幼稚園・保育所・認定こども園と小学校が連携・協力して行います。

子供たちの力を効果的に引き出す

小中学校の9年間に3歳児から5歳児までの幼児教育を加えた12年間を通して、一貫教育カリキュラムに基づいた教育を行うことで、系統的かつ効果的に子供たちの力を育成します。



令和6年4月
袋井市教育委員会

アプローチカリキュラム (5歳児)													スタートカリキュラム (1年生)																																																																																																												
4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月																																																																																								
就学前	ステージ	I												II												III												IV												V												VI												VII												VIII																																			
	知識及び技能の基礎	年長になった喜びと意欲をもって生活する												好奇心や探究心をもって身近な事象に自ら向き合い、実現するための方法を考え工夫して遊ぶ												小学校の生活の流れを知り、安全に過ごす												生活のリズムを身に付け、見通しをもって学習や活動に取り組む												生活のリズムを身に付け、ルールやマナーを守って健康で安全に過ごす												生活のリズムを身に付け、ルールやマナーを守って健康で安全に過ごす												生活のリズムを身に付け、ルールやマナーを守って健康で安全に過ごす												生活のリズムを身に付け、ルールやマナーを守って健康で安全に過ごす												生活のリズムを身に付け、ルールやマナーを守って健康で安全に過ごす												生活のリズムを身に付け、ルールやマナーを守って健康で安全に過ごす											
	思考力・判断力・表現力等の基礎	身近な事象に積極的に関わり、自ら気付いたり発見を楽しんだりする												自分の体験や友達の考えを生かして、自分の考えを広げて楽しむ												自分の思いや考えを相手に分かるように言葉で伝えたり、相手の話を理解して行動したりする												自分の思いや考えを、理由を添えて友達と伝え合う												自分の思いや考えを、理由を添えて友達と伝え合う												自分の思いや考えを、理由を添えて友達と伝え合う												自分の思いや考えを、理由を添えて友達と伝え合う												自分の思いや考えを、理由を添えて友達と伝え合う												自分の思いや考えを、理由を添えて友達と伝え合う												自分の思いや考えを、理由を添えて友達と伝え合う											
	学びに向かう力・人間性等	興味や関心をもって試行錯誤しながら遊びを楽しむ												様々なことに繰り返し取り組み、諦めずにやり遂げる達成感を味わう												互いの思いや考えを認め合い、友達と遊びを進めることを楽しむ												自分の気持ちに折り合いをつけながら生活しようとする												自分のめあてを考え、達成に向けて努力をしようとする												自分のめあてを考え、達成に向けて努力をしようとする												自分のめあてを考え、達成に向けて努力をしようとする												自分のめあてを考え、達成に向けて努力をしようとする												自分のめあてを考え、達成に向けて努力をしようとする												自分のめあてを考え、達成に向けて努力をしようとする											

5歳児

小学校1年生

知識及び技能の基礎	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に身体を動かし、様々な活動に取り組む。(健康・自立) きまりの必要性が分かり、守ったり考え合ったりする。(自立・道徳・社会) 絵本や物語に親しみ、言葉のもつ意味やおもしろさなどに気付く。(言葉) 	<ul style="list-style-type: none"> 時間や活動を意識しながら見通しをもって生活をを進める。(健康・自立・道徳・社会) 自分のよさに気付き、自信をもって行動する。(自立)
思考力・判断力・表現力等の基礎	<ul style="list-style-type: none"> 共通の目的に向かって考え、工夫したり協力したりする。(協同・思考・言葉) 自分の体験や友達の考えを生かして、自分の考えを広げて楽しむ。(思考・言葉) 自分の思いや考えを相手に分かるように言葉で伝えたり、相手の話を理解して行動したりする。(言葉・表現・思考・自立) 友達と相談しながら工夫し合って表現する過程を楽しむ。(表現・言葉・協同・思考) 	
学びに向かう力・人間性等	<ul style="list-style-type: none"> 様々なことに繰り返し取り組み、諦めずにやり遂げる達成感を味わう。(自立) いろいろな人と触れ合い関わる中で、地域の人に親しみをもつ。(社会) 身近な自然に触れ、不思議に感じたことを試したり調べたりして関心を高める。(自然・思考・表現) 	<ul style="list-style-type: none"> 互いの思いや考えを認め合い、友達と遊びを進めることを楽しむ。(協同・言葉・社会) 自分の気持ちに折り合いをつけながら生活しようとする。(道徳) 場や状況を考えて行動しようとする。(社会・道徳) 身近にある文字や数などに興味・関心を持ち、生活に取り入れようとする。(数量)

架け橋期のカリキュラム

知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> 小学校の生活の流れを知り、安全に過ごす。(健康・自立) 楽しく生活するために大切なルールを理解する。(自立・道徳・社会) 身の回りの整頓や活動の準備・片付けなどに自分から取り組む。(自立) 	<ul style="list-style-type: none"> 生活のリズムを身に付け、ルールやマナーを守って健康で安全に過ごす。(健康・自立・道徳・社会) 係や当番活動などの学級の仕事を進んで行う。(自立・協同) 植物の栽培を通して、生命をもっていることや成長に気付く。(自然)
思考力・判断力・表現力等	<ul style="list-style-type: none"> 新しい学習に興味や関心を持ち、進んで考える。(思考・数量) 分かったことや見つけたこと、感じたことを友達に伝える。(思考・言葉・表現) 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の思いや考えを、理由を添えて友達と伝え合う。(思考・言葉・表現) 具体物を使って数量を比べたり、簡単なたし算・ひき算をしたりする。(思考・数量) 見たことやしたこと、感じたことを造形等で表現し、伝え合う。(思考・表現)
学びに向かう力・人間性等	<ul style="list-style-type: none"> 新たな友達と進んで触れ合い、一緒に活動する楽しさを味わう。(自立・協同・社会) 友達や先生に挨拶したり、親しみをもって関わろうとする。(自立・協同・社会) 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のめあてを考え、達成に向けて努力をしようとする。(自立) 音楽や図工などの表現をととして、自分の思いを表現する喜びを味わう。(表現)



【学びに向かう力・人間性等】
園の裏で捕まえたカナヘビが餌を食べる様子に目を輝かせている。どんな飼育方法がよいか考える活動につながっていく。

【思考力・判断力・表現力等の基礎】
連想カードゲームを通して絵を見てよりよいヒントになるよう工夫したり、ヒントを基に連想の幅を広げたりできるようになっていく。

【知識及び技能の基礎】
2歳児と一緒にかくれんぼをする。年長者としての自覚をもち、2歳児に優しく接することができる自分のよさに気付いていく。

【学びに向かう力・人間性等】
日課の工夫により遊ぶ時間を設定する。好きな遊びを思い切り楽しむ中で、新しい友達との人間関係をつくっていく。

【思考力・判断力・表現力等】
教科書の絵を見ながら園で遊んだことを思い出させた後、どんな絵を描きたいか友達と伝え合い、思いを豊かに絵で表現することにつなげる。

【知識及び技能】
やりたい遊びは、子どもたちが話し合って決定する。遊びながら新しいルールを自分たちで作り、よりよい遊び方をしていく。